

## EXTRA UNIT 1

### EXERCISES

《解答》

A (1) teeth (2) provide (3) families (4) a glass of (5) advice

B (1) Ryo came back [returned] from London on Sunday.

(2) Could you pass me two sheets [pieces] of paper and a pair of scissors? /

Please pass me ~.

(3) Our team has twice as many members as that team.

(4) It is generally said that Japanese people are diligent [hardworking].

(5) The audience was [were all] moved by his great [amazing] performance. /

His performance was great, so the audience was moved.

《和訳》

A 正しい答えを選びなさい。

(1) 私は歯科医に虫歯を2本抜いてもらった。

(2) このホテルのすべての従業員は宿泊者によりサービスを提供する。

(3) 4家族がバーベキューに参加した。

(4) のどが渴きました。水を1杯いただけませんか。

(5) その計画に関するあらゆる役立つ助言をありがとうございます。

B 以下のものを英語で表現しなさい。

《解説》

A

(1) two とあるので、その後には可算名詞の複数形が必要となる。よって、tooth の複数形 teeth が正解。get+O+過去分詞で「Oを～してもらう」という使役の意味。

(2) 2. 構成員としてのスタッフ1人1人 (staff members as individuals) を想定していると考えて、形は単数でも複数扱い。なお、in this hotel と限定しているので、all the staff としているが、AmE では定冠詞は省略される傾向がある。なお、定冠詞については詳しくは EXTRA UNIT 2 で学習する。

《表現》

provide good service 「よいサービスを提供する」

(3) 1. joined the barbecue とあるので、主語では家族の数に言及するとわかる。よって、family を1家族と捉えて four families とする。barbecue [bá:rbikjù:] アクセント注意。看板などでは BBQ などと省略されることもある。

(4) 5. water は物質名詞なので、容器に入れて、a glass of ~などと数える。なお、抽象名詞と同様、漠然とした量を表す some をつけて、some water と表現することもある。

(5) 6. advice は抽象名詞で、常に単数形で単数扱いなので advice が正解。

B

(1) 7. 「～から帰ってくる」は come back [return] from ~. この意味では return は自動詞。「ロンドン」は London [lándən] (発音注意)。「日曜日に」 on Sunday. 特定の曜日を表す前置詞

は on.

- (2) 5. 「紙 2 枚」は two sheets [pieces] of paper. 「ハサミ 1 丁」は a pair of scissors. scissors は 2 部からなる器具で複数扱い. ×a scissors とはせず, 数えるときは a pair of ~ を用いる.
- (3) 1. チーム同士の規模を比較しているのので, 1 チームを 1 つのまとまりとして考える. よって, 単数扱いとなる. なお, 「2 倍の～」は比較の倍数表現 “twice as 原級 as ~” を用いる.
- (4) 3. Japanese people は「日本人々=日本人」の意. people は集合名詞で常に単数形で複数扱いする.  
《表現》  
「一般的に～と言われている」は It is generally said that ~. 「勤勉な」は diligent, hardworking.
- (5) 1, 2. audience は集合名詞で family 型. 演奏を聴く audience を 1 人 1 人想定すれば複数扱い, audience を 1 つのまとまりとして考えれば単数扱いとなる.